

議会だより

# つばた

No.132

2015.1.1

迎春

12月会議  
放課後児童クラブを整備 2P

クローズアップ 河合見風の資料を継承 4P

委員会審議 環境整備基金の活用状況は 5P

平成25年度決算を認定 8P

いっぱん質問 森林公園の施設整備をなど 10人が登壇 13P

元気いっぱい3年生  
(津幡小学校)

# 後児童クラブ 2施設を整備

## 3801万円計上

12月会議を平成26年12月4日から11日までの会議期間で開催した。

初日に一般会計・特別会計補正予算、条例の制定・改正などを含む議案21件、承認1件が提出され、引き続き町政全般について10人が一般質問を行った。

議案は、各常任委員会審議を経て全議案を可決、請願1件を不採択とした。また、人権擁護委員の推選について同意した。続いて、27年4月30日から議員定数が2人減少することに伴い、文教福祉常任委員会と産業建設常任委員会の委員定数を6人から5人に改正する条例を議会運営委員会発議で提出し、可決した。

井上小学校区と中条小学校区にある放課後児童クラブ（学童保育）において、入所児童数の増加に対応するため、それぞれ施設を新たに追加整備する。

平成26年12月現在、井上小学校区では2施設に87人、中条小学校区では1施設に82人入所している。それぞれ20から40人ほどの児童の入所が可能となる施設を新築する。建物にかかる費用に対し、国・県からそれぞれ3分の1が補助される。

## 人事

選任された委員

人権擁護委員

澤田 昭子氏

(北中条)  
再任



(全員賛成)



▲整備が待たれる施設（井上校区）



# 一般会計補正予算

## 3億3408万円を可決 (全員賛成)

### 一般会計総額127億3747万円に

# 放課



▲1年生も6年生も一緒に（あしの子クラブ）



## 体育施設を 指定管理者に

町総合体育館、町テニスコート、津幡運動公園、町艇庫の管理に指定管理者制度を導入し、平成27年4月から30年3月末まで一般社団法人津幡町体育協会総合型地域スポーツクラブを指定管理者に指定する。

(全員賛成)

### ※指定管理者制度

平成15年6月の地方自治法の改正で、公共施設の設置目的を損なうことなく、適切な管理を確保した上で、民間事業者を含む管理者に施設の使用許可権限を付与することとしたもの。

# こんなことに使われます クローズアップ

12月補正予算で新たに行われる事業など、一部を紹介します。

## 文化財管理費

500万円

歴史的価値のある河合見風の資料を後世に継承する。  
当家から寄附される資料も含め、分散を避けるため町で一括購入する。

※河合見風 (1711~1783)

津幡宿の商家に生まれ、旅籠と米屋を営む傍ら俳諧を学び、人々から「俳諧の長者」とたたえられた。  
津幡小学校敷地に句碑が建っている。

## 商店街整備事業補助金

26万円

国の商店街まちづくり事業に採択された2商店街の街路灯のLED化、防犯カメラ3台の設置に補助をする。



## 鳥獣捕獲事業費

200万円



平成26年11月28日現在で96頭のイノシシが捕獲されており、26年度末までに、さらに約50頭の捕獲が見込まれる。

◎被害額は。

A 10月末までに350万円の農業被害があった。

## 包括的支援事業費

10万円

虐待防止などの観点から介護保険サービス未利用者の相談が増え、居宅介護支援事業所に支援を委託する件数が増加している。

## 条例改正

### 議員報酬を

引き上げ

町特別職報酬等審議会の答申により、議員報酬、期末手当を引き上げる。また、現在は本会議や常任委員会、特別委員会、議会運営委員会に出席したときに支給される費用弁償を、特別委員会のみに限定する。

改正後の報酬月額

(平成27年5月から)

- 議長 41万円
- 副議長 34万7000円
- 議会運営委員長・常任委員長 33万3000円
- 議員 32万8000円

反対

議員定数を減らして報酬を引き上げることには反対する。また、引き上げ幅も大きい。

塩谷 道子 議員  
中村 一子 議員

賛成

報酬審に委ねることは全議員の共通認識であり、その答申は尊重すべきである。

荒井 克 議員  
洲崎 正昭 議員

(賛成15人・反対2人)



# 委員会 審議

町議会では3部門の常任委員会に分かれ審議しています。

**総務**（総務・財政・税務・議会・監査・消防など）

◎森山時夫◎荒井 克 向 正則 道下政博 南田孝是 谷下紀義

**文教福祉**（民生・衛生・保険年金・福祉・教育・病院）

◎角井外喜雄◎黒田英世 塩谷道子 多賀吉一 谷口正一 河上孝夫

**産業建設**（土木・農林・労働・商工・上下水道）

◎酒井義光◎八十嶋孝司 西村 稔 中村一子 山崎太市 洲崎正昭  
（◎委員長 ◎副委員長）

## 総務

ミニボートピア津幡からの  
環境整備協力費は

-企画財政課-



▲福岡県岡垣町にて交流

## 文教福祉

### 歴史資料館（仮称）

#### 実施設計中間報告

-生涯教育課-

**Q** 計画には「地域の施設と連携し、情報発信する」とあるが、具体的には。  
**A** 加茂遺跡など資料館に収蔵できないものは紹介し、実際にその場に出向いてもらうことを考えている。

**Q** 一般の方が展示できるスペースはあるのか。  
**A** 企画展示室を利用してもらう。

**Q** 特徴的な展示は。  
**A** 町の近現代の移り変わりが見える写真トンネルを考えている。



**Q** 1年間の収入は。  
**A** 平成26年度（25年10月1日から26年9月30日）は4919万円となり、これを基金として積み立てている。

**Q** 基金を活用した事業は。  
**A** 25年度の環境整備協力費から定住促進支援制度に1000万円、小学生国内派遣交流事業に200万円充当した。

## 産業建設

請負契約の一部を変更  
川尻大橋に工事を追加

-都市建設課-



▲安全な橋に

**Q** 1193万円の増額となった理由は。  
**A** 橋脚の耐震化工事のみを予定していたが、凍結防止剤の散布などにより予想以上に鋼部材の腐食が進んでいるため、追加工事をする。

また、橋の伸縮装置の異常、舗装面にもひび割れなどが見られるため、補修する。  
**Q** 完成時期は。  
**A** 平成27年2月27日を予定していたが、3月20日に変更される。

# 請願1件を審査

不採択となった請願

「集团的自衛権行使容認の閣議決定を撤回し、閣議決定に基づく立法化を行わないことを求める意見書」採択を求める

◎請願者

石川憲法会議

代表者 菅野 昭夫

東 孝二

紹介議員 塩谷 道子

(賛成3人・反対14人)

賛成

集团的自衛権行使容認の閣議決定は、海外で戦争で  
きる国へ方向転換するためのものである。秘密保護法  
を施行した上での法制化は許せない。塩谷 道子議員

賛成

憲法の拡大解釈による集团的自衛権行使を容認した  
閣議決定を立法化することは、憲法の上に特定政党の  
意思が重視される隣国と同じ体制と言わざるを得ず、  
看過できない。黒田 英世議員

賛成

もし日本が他国を守る集团的自衛権を行使した場合、  
過去の歴史が示すように報復の連鎖が生まれることは  
ないと言いつけるのか。中村 一子議員

反対

政府は日本が平和国家として存続していくために、  
日米安保条約を基軸に国と国民を守る立場で議論した。  
今後十分な検討を行い、新たな国内法整備を進め、国  
会で審議すると述べている。荒井 克議員

反対

憲法第9条の下に専守防衛を堅持する武力行使の新  
3要件を閣議決定したもので、憲法第9条の破壊、戦  
争する国に変えたわけではない。森山 時夫議員

## 表彰

～広島市豪雨災害義援金～

### 13万4000円

皆さまの善意

ありがとうございました

当議会では、8月20日に発生した広島市豪雨災害の一日も早い復興を願い、被災地への救済のため町内10か所に義援金箱を設置しました。

町民の皆さまからの温かいお気持ちは、10月22日に広島市に送金しました。

平成26年11月、文化の日に行われた各分野における功労者表彰式において、長年にわたり議会議員として活躍されてきた3氏が町からそれぞれ表彰を受けた。

特別自治功労者表彰

自治功労者表彰



山崎 太市 議員



洲崎 正昭 議員



道下 政博 議長



# 10月会議

一般会計  
補正予算

575万円を可決 (全員賛成)  
一般会計総額123億8995万円に

## 道の駅に

# 電気自動車の充電器を設置



▲設置されている充電設備 (内灘町)

○次世代自動車充電インフラ整備促進事業費  
575万円  
環境保全や省エネに寄与する電気自動車の普及促進を図るため、道の駅俱利伽羅源平の郷に次世代自動車用急速充電設備を設置する。

平成26年10月21日に10月会議を開催し、一般会計・特別会計補正予算、請負契約締結の議案3件が上程された。  
議案は各常任委員会の審議を経て可決、また平成25年度決算を認定した。

○オーダーメイド企業用地取得事業

町土地開発公社がオーダーメイド方式による企業用地を代行取得するため、金融機関から借り入れた額とその利子額の合計を限度とし、債務負担行為で定める。

### 特別会計補正予算

○公共下水道事業

2640万円  
倉見、杉瀬地内の汚水管渠整備事業費や下水道の拡張に係る調査設計費など。

### 請負契約の締結

○町道太田領家線(川尻大橋)橋脚耐震補強工事  
4865万円  
(全員賛成)

# 11月会議

## 町職員の 給与を改正



### 人事

平成26年11月20日に11月会議を開催し、条例改正の議案1件が上程された。  
議案は所管の常任委員会の審議を経て可決し、続いて、副町長の選任について同意した。

### 条例の改正

人事院や県人事委員会の勧告を参考に、町職員の平成26年度給料月額を平均0.3%、期末・勤勉手当を0.15か月分引き上げる。一方、27年度からは給与水準を平均2%引き下げる。

(全員賛成)

津幡町副町長

坂本 守氏

(緑が丘)  
再任



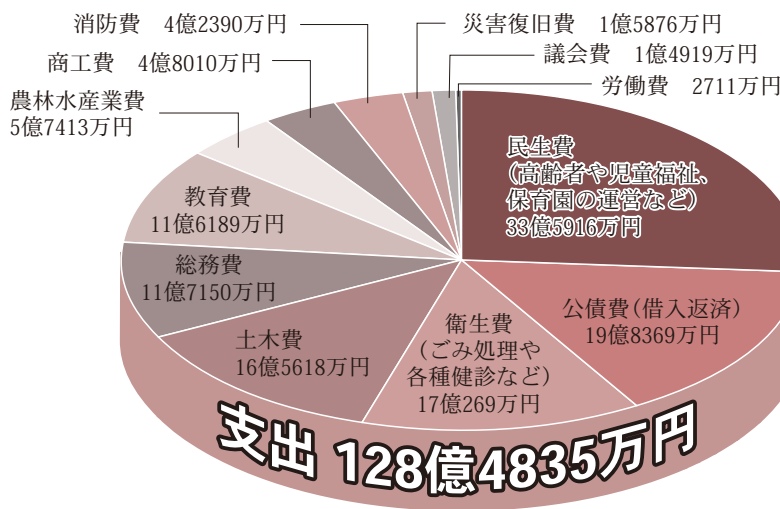
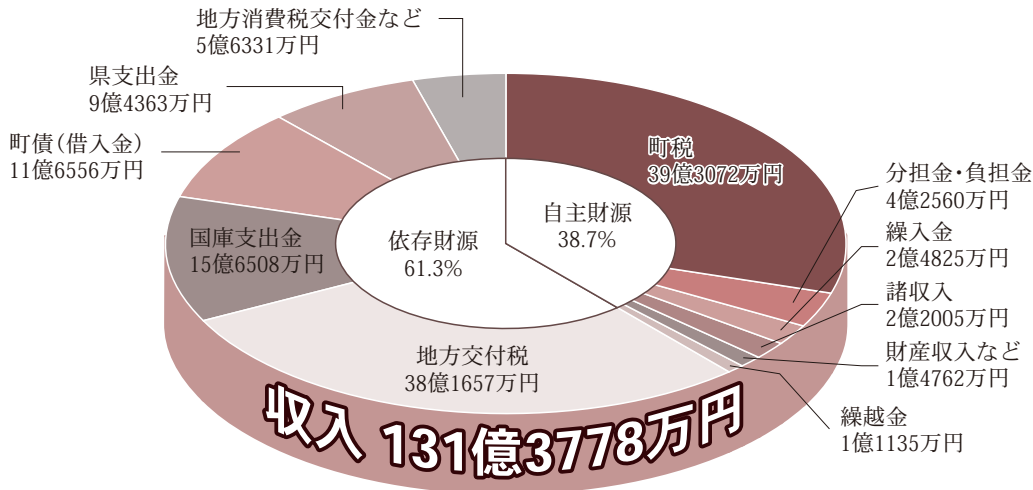
(全員賛成)

# 厳しくチェック!!

## 128億4835万円を



### ●一般会計決算● (賛成15人・反対2人)



9月会議で設置した決算審査特別委員会を9月17日から10月3日にかけて開催し、平成25年度一般会計と10特別会計、2事業会計の決算を審査した。  
10月会議で審査結果を報告し、認定した。

### ●事業会計● (全員賛成)

会計名	収入	支出	
河北中央病院	収益的収支	9億158万円	9億3234万円
	資本的収支	2億6048万円	3億1436万円
水道	収益的収支	7億1735万円	6億2393万円
	資本的収支	1億4810万円	2億8512万円

### ●特別会計● (全員賛成)

会計名	収入	支出
国民健康保険	33億8293万円	33億1690万円
直営診療所事業 (河合谷診療所)	450万円	450万円
後期高齢者医療	3億976万円	3億508万円
介護保険	24億2910万円	23億6268万円
簡易水道事業	397万円	354万円
公共下水道事業	20億26万円	19億7008万円
農業集落排水事業	2億2676万円	2億2676万円
バス事業	7798万円	7558万円
ケーブルテレビ事業	6657万円	6657万円
河合谷財産区	49万円	49万円



## 一般会計支出総額

### 決算の主な指摘事項

#### 税・使用料について

公共下水道事業、農業集落排水事業においては、依然として接続率の低い地域が存在することから、その解消に向け重点的に戸別訪問をするなど、より一層の接続率の向上に努め、適正な使用料の確保を推進せよ。

#### 総務部関係

親子町政バスの企画内容を魅力あるものとなるよう検討し、広報をより一層強化するなど、参加者の増加を図れ。

未利用の町有地は維持費がかかるのみであり、時価相当額以下でも処分することを検討せよ。

#### 町民福祉部関係

HELPCカードの周知・普及の促進を図るためにも積極的に広報などを活用し、心身障害者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、支援体制の充実に努めよ。

#### 産業建設部関係

大滝憩いの広場は、使用料が2年間分未納である。町の財産管理に責任が問われるものであることから、速やかな解決を図れ。

#### 環境水道部関係

墓地公園の年間管理料を、近隣市町も参考に直直しを検討せよ。

雑がみの分別に関してより積極的な広報などを展開し、ごみの減量化、再資源化の一層の推進を図れ。

#### 教育部関係

中学生海外派遣交流事業は実施10周年を迎えたことから、参加した生徒や家族にその後の活動状況等の調査を実施するなど、詳細な事業評価を実施し、今後の方向性を示せ。

### 総括

当町の財政状況は毎年改善されてきているが、税収の大幅な増額は見込めず大変厳しい状況が続いている。

こうした中、各種事務事業を着実に取り組むための財源を確保し、引き続き財政健全化に向けた行財政運用に、より一層積極的に取り組まれるよう要望する。

### 反対

町道庄能瀬線改良事業費の歳出は、能瀬から谷内に至る道路のすぐそばに新たに道路建設されるもので、必要ではない。

日本の若者を競争に追いやる危険性のある自衛隊募集事務費を税金から歳出することは認定できない。

塩谷 道子 議員

### 賛成

経常経費の削減に努め、減額すべき事業は減額し、生活に必要な事業は増額するめりはりのある予算執行であり、実質公債費比率も15・2%と平成24年度より大きな改善が見られる。特別会計や事業会計も、それぞれ効率化を図り、経営健全化の努力がうかがえる。

荒井 克 議員

### 決算審査特別委員会

- 委員長 多賀 吉一
- 副委員長 角井外喜雄
- 委員 八十嶋孝司
- 黒田 英世
- 荒井 克
- 森山 時夫
- 酒井 義光



▲現地視察

# 総務

## 常任委員会

10/23~24

まちおこしの取り組みと

新庁舎建設を学ぶ

(和歌山県上富田町)  
(愛知県弥富市)

### 【視察の目的】

スポーツを通じたまちおこしについて、先進地の取り組みを学ぶ。

また、役場新庁舎を建設する場合の基本構想を視察し、当町における課題を検討する。

### 【研修内容】

・上富田町役場

紀州口熊野マラソンは全国でも有名な公認コースとなっている。近隣市

町のボランティアなどが、力体制が整っているが、高齢化により後継者の育成に課題がある。

・弥富市役所

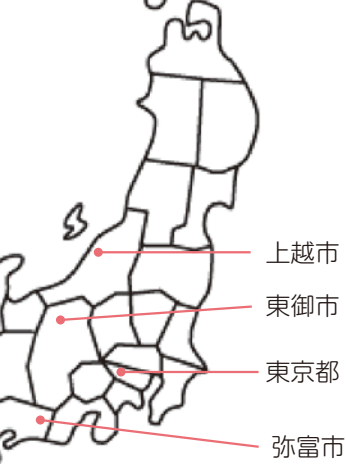
平成22年8月に庁舎改築等検討委員会を組織した。28年度の完成予定で



▲説明に聞き入る (弥富市)

取り組んだが、不測の事態により計画が2年遅れている。場所の選定、用地の取得、財源、いかに住民の理解を得るかなど、今後当町庁舎の建て替え時の参考になった。

# 学ぶ



上越市

東御市

東京都

弥富市

## 科学館と木曾義仲拳兵の地、 温水プールを学ぶ

10/23~24

(新潟県上越市)  
(長野県東御市)

# 文教福祉

## 常任委員会

### 【視察の目的】

科学館の管理運営状況などの現状視察、木曾義仲拳兵の地の歴史的背景、温水プールの管理運営状況と施設を活用した健康づくりへの取り組みについて学ぶ。

### 【研修内容】

・上越科学館

人間と自然科学をテーマにした施設である。低温実験室を備え、人口降雪により降雪の仕組みや雪の結晶などが体験できる。

リピーターを増やすための小中学生や親子を対象とした出前講座、自主企画など参考になった。

・海野宿・白鳥神社

(東御市)

義仲が平家討伐のため、大豪族海野氏の根拠地である海野郷白鳥河原で拳兵した。

国内でも早い時期に住民からの発信で保存運動が始まり、重要伝統的建造物群保存地区に指定された箇所でもある。

・ケアポートみまき

(東御市)

急速な高齢化社会への対応策と住民からの強い要望があり建設された。プールだけでなく老人福祉、介護療養型、認知

症対応施設などが併設されており、介護予防機能維持を目的とした専属のトレーナーも配置されている。立地条件はよくないが、利用者は多い。



▲人間をテーマに (上越科学館)



# 議会運営

## 委員会

# 県森林公園活性化対策

## 特別委員会

森林セラピー基地の取り組みと  
予算委員会を学ぶ

11/12~14

(高知県津野町)  
(東京都)

# 先進地に 委員会視察レポート

### 【視察の目的】

森林セラピー基地での  
取り組み、当町議会でも  
設置を検討している予算  
委員会、連合審査会につ  
いて合同で学ぶ。

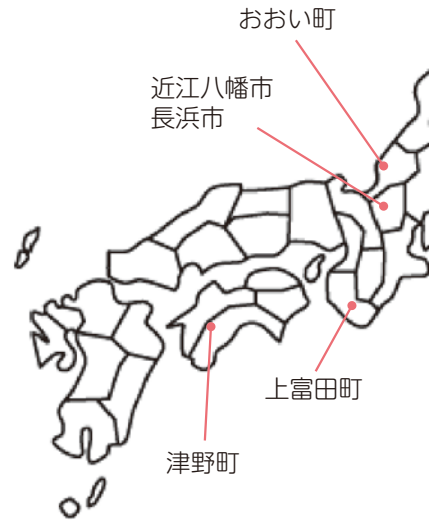
### 【研修内容】

・四国カルスト・天狗高  
原(津野町)

平成20年に全国で最も  
高いところにある森林セ  
ラピー基地の認定を受け  
た。セラピーロードは3  
コース、ガイドは3人登  
録されており、山菜など  
を使ったセラピー弁当を  
販売している。



▲セラピーロードの説明を受ける(津野町)



### ・全国町村議会議長会

(東京都)

予算委員会や連合審査  
会を設置すると、原則全  
議員で審議でき、共通理  
解が得られるなどのメリ  
ットを学んだ。

# 産業建設

## 常任委員会

### 【視察の目的】

河北潟と似た条件の湖  
での取り組み、商店街の  
賑わいづくりへの取り組  
み、深刻な問題となっ  
ている有害鳥獣対策を学ぶ。

### 【研修内容】

・近江八幡市役所

琵琶湖と西の湖を結ぶ  
八幡堀が藻や雑草に覆わ  
れ、埋め立てが計画され  
たが、各種団体が立ち上  
がり、堀の再生に取り組  
んだ。

10/23~24

風景づくりと商店街活性化、  
有害鳥獣対策を学ぶ

(滋賀県近江八幡市・長浜市)  
(福井県おおい町)

大量の草などを除去し、  
堀の両岸に遊歩道を設置  
するなど風景づくりに取  
り組み、今では年間30  
0万人の観光客が訪れて  
いる。

・長浜市役所

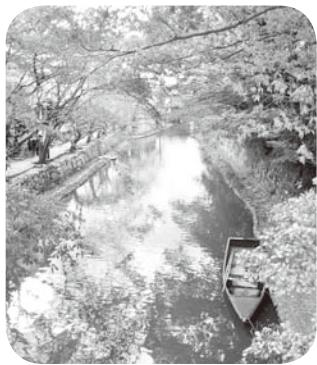
事業費約10億円のうち、  
約4億円を市民8200  
人の募金・浄財で長浜城  
を再建した。

それを契機に長浜出世  
祭りを開催したところ52  
万人が来場し、現在も続  
いている。商店街も計画  
的に改善し、年間200  
万人が訪れている。

・おおい町役場

有害鳥獣が進入できな  
いよう、町周辺を高さ2  
mの恒久金網で囲う事業  
に取り組み、進捗率は95  
・4%である。

狩猟免許の取得や射撃  
訓練に費用の3分の2を  
補助し、推進している。



▲再生された堀  
(近江八幡市)

# 追跡 あの質問のゆくえ



▲整備された駐輪場

## 津幡駅周辺の環境整備を

平成23年6月議会 中村一子議員

津幡駅前の駐輪場には多くの自転車があふれており、30年前に設置された駐輪ラックは本来の機能を果たしていない。

駐輪ラックを取りかえ、収納台数を増やせ。敷地が狭いのであれば、周辺の土地利用も考えよ。

答 弁

## 全体再整備計画で調査中

駅前駐輪場の2階建てへの改修や有料化への提案は、すでに議会決算審査特別委員会から受けている。駅前広場全体再整備計画の中で検討する。

その後

## 駐車場・駐輪場を整備

北陸新幹線金沢開業の対応や並行在来線対策、駅利用者の利便性の向上と町の玄関口のイメージアップも考え、津幡駅前広場の再整備を平成25年10月に着手し、26年7月末に完成した。

駅前の道路を路線バスや福祉車両などの専用ゾーンと一般車両専用ゾーンに分離し、混雑の緩和と駅利用者の安全性を確保した。また、収容台数550台だった駐輪場を715台に増やすとともに、駐車場も18台から月極めも含め35台に拡張した。

これまでに行われた質問や提言がその後どう取り組まれたか、2項目を選びレポートする。

## 骨髄移植ドナー助成制度の創設を

平成25年9月議会 道下政博議員

骨髄移植に必要な提供者（ドナー）を増やそうと静岡県清水町では、骨髄バンクに登録し、提供するドナーとドナーの勤務先に、それぞれ助成金を交付する制度をスタートさせた。

骨髄を提供する場合、入通院が必要となるため、働いている人や企業に経済的、時間的な負担がかかる。

当町でも助成制度を設けよ。

答 弁

## 先進自治体を調査・研究したい

先進自治体の事例を調査・研究して、骨髄移植助成制度の創設に向け、検討したい。

その後

## 助成を開始

平成26年4月から、骨髄・末梢血幹細胞のドナーと、ドナーが勤務する町内の民間事業所に助成金の交付を開始した。

助成金額は、ドナーに対して1日につき2万円、事業所に対して1日につき1万円である。

## 議会を傍聴しましょう

◎町政一般質問は、年4回（3月、6月、9月、12月）行われます。

お問い合わせは、  
議会事務局（Tel288-6410）



# ズバリ

# 町政を問う

## 10人が一般質問

一般質問とは、議員が町政全般について町長など執行機関に考えや方針を問うものです。制限時間は1人30分以内で、一問一答で行われます。

- 1 森山 時夫 議員……………14
  - ・ 森林公園の施設整備を図れ
  - ・ 全国市町村交流レガッタ津幡大会に向けた環境づくりを
- 2 酒井 義光 議員……………15
  - ・ 街路灯のLED化の促進を
  - ・ 駅や公共施設などに防犯カメラを設置せよ
- 3 角井外喜雄 議員……………16
  - ・ 米価下落による営農者対策は
  - ・ 雨水利用を促進しタンク設置に助成せよ
- 4 中村 一子 議員……………17
  - ・ 認知症の早期発見・早期診断を進めよ
  - ・ ギャンブルは地域の富の収奪ではないか

ほか3問
- 5 南田 孝是 議員……………18
  - ・ 職員の他市町との交流推進を
  - ・ 読書通帳の導入を検討せよ

ほか1問
- 6 塩谷 道子 議員……………19
  - ・ 街中の歩道の整備を急げ
  - ・ 福祉灯油制度を復活せよ

ほか3問
- 7 西村 稔 議員……………20
  - ・ 金沢市の施設を相互利用できるようにせよ
  - ・ 温水プールの設置場所を再検討せよ

ほか1問
- 8 八十嶋孝司 議員……………21
  - ・ 学生のスポーツ合宿に町として助成せよ
  - ・ 公共施設更新費の基本計画を作成せよ

ほか1問
- 9 黒田 英世 議員……………22
  - ・ 町政の軸足を企業誘致に置け
  - ・ 宿泊施設を整備せよ
- 10 荒井 克 議員……………23
  - ・ 空き家・廃屋の実態把握と対策を
  - ・ 企業誘致の現状と今後の取り組みは

### 議員の寄附行為は公職選挙法で禁止されています

- 香典や結婚披露宴における祝儀  
(本人出席の上、通常一般の社交の範囲であるときを除く)
- 議員や後援会がお中元やお歳暮を贈ること
- 町民や団体が議員に寄附などを求めること

このほか、議員活動に対して法律上の制限があります。  
各種会合への出席依頼には参加費を必ず明記してください。

皆さまのご理解とご協力をお願いいたします

# ん質問



森山時夫 議員

## 施設整備を図れ

### 森林セラピー基地のPRを進める

#### 森林公園

森山 議員

北陸新幹線開業に伴い、都市圏からの来県者を一人でも多く町内に招くには、森林公園を核とした取り組みが必要である。施設が一目で分かるロビーウエーを設置することで来園者に満喫感をもたらすと考える。園内整備を県に要望せよ。



▲森林公園の整備を

矢田 町長

森林公園の活性化は施設整備もさることながら、自然を生かした森林セラピー基地としての機能を前面にPRを進めていきたいと考えている。首都圏で開催されるイベントなどで森林セラピー効果をPRし、観光客の増加につなげたい。

## レガッタ

### 全国大会に向けた環境づくりを

ボート協会と連携し

取り組んでいる

森山 議員

平成27年開催予定の全国市町村交流レガッタ津幡大会は、今後のつばたレガッタが発展する意味からチャンスと捉える。メインはレースであり、選手の底上げなど、環境づくりには行政が中心となり支援すべきである。さらに、テントの設営場所の検討やコースの変更についての考えを示せ。

矢田 町長

平成27年に行われる第24回全国市町村交流レガッタ津幡大会に向け準備に取り組んでいる。選手の強化には県・町のボート協会と連携を図り、選手の発掘、育成を図りたい。使用料の減免も一定期間の延長を考えている。

設営テントの配置場所は芝生化し、整備した。コースは大幅な変更を行わずに実施する。



▲受け入れは万全に





# ズバリ 町政を問う

酒井義光 議員

# いっば

## 街路灯

### LED化の促進を

#### 財政状況を勘案し

#### 今後も検討する

酒井議員

全国で国の制度を活用し、街路灯のLED化に取り組み自治体が多く見られる。LED化は初期投資が多いが、CO<sub>2</sub>や電気料の削減、機器の長寿命化が図れる。

矢田町長

LED化を促進するため、平成23年に街路灯設置補助金交付要綱にLEDを追加している。すでに多くの区では器具の取り換えが進み、終了した区もある。



▲LED化された街路灯 (能瀬区)

## 駅や公共施設などに 設置せよ

### 設置順位も含め検討する

## 防犯カメラ

酒井議員

全国で悲惨な事件が発生し、防犯カメラの情報で犯人が逮捕されることがたびたび報道されている。事件の解決だけでなく、犯罪の抑止効果も期待され、各地で駅駐輪場での設置が進んでいる。

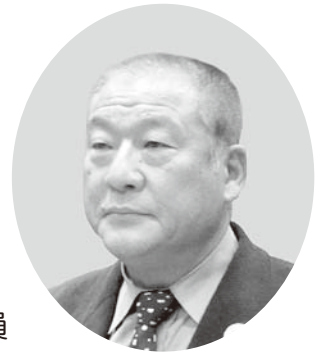
矢田町長

防犯カメラは犯罪を抑制する効果やその場所の利用者に安心感を与えるものと考えている。JR中津幡駅前には平成27年度に設置予定で、本津幡、能瀬駅も整備事業で検討している。



▲防犯カメラで安全を

# ん質問



角井外喜雄 議員



▶安心できる稲作を

米価が下落しているが、平成26年産米の米価補填額ほどのような金額になるのか。  
また、当町として稲作が維持継続できるように独自の政策が必要だと思いが、どのように考えているのか。

角井 議員

## 米 価

下落による

営農者対策は

国の対策を見極める

26年産米が下落したときは、収入減少影響緩和策（ナラシ対策）の加入者は直近5か年のうち、最高と最低を除く3か年の平均収入である標準的収入額を下回った場合に、その差額の9割が国からの交付金と農業者の積立金で補填される。ナラシ対策に加入していない方も国費相当分の5割が補填対象となる。  
町独自の政策については、国・県の動向を見極め協議したい。

太田 産業建設部長

## 利用を促進し タンク設置に助成せよ

検討が必要である

## 雨 水



▲雨水の有効利用を

生活環境に影響を与える雨水の利用促進は重要と考える。町として雨水利用の必要性の見解は、雨水タンクを設置した家庭に助成金を実施している自治体が多くある。当町も同様に助成金を導入し、促進を図れ。  
災害時に備え、町内の避難所すべてに雨水タンクを設置してはどうか。

角井 議員

雨水の利用促進を図ることは重要と考えるが、効率的な利用促進面から検討が必要である。  
家庭の雨水タンク設置の補助は、他市町の効果を検証し、導入を検討したい。  
災害時には、飲料水、下水道使用の確保が最優先と考える。避難所の雨水タンク設置は防災部局と協議する。

宮川 環境水道部長





中村 一子 議員

ズバリ  
町政を問う

いっぴ

早期発見・早期診断を  
進めよ

理解は進んでいる

認知症

中村 議員

認知症の当事者や家族は、不安を抱きながらも気軽に相談できないのではないかと。認知症と診断されるに至るケースを問う。

早期発見・早期診断を進めるために認知症コーディネーターを積極的に養成せよ。



石川県認知症疾患医療センター

寺本 長寿介護課長

認知症と気づいたら、地域包括支援センター、介護事業所、かかりつけ医のどこに相談しても介護と医療が連携し、支援していくことになっている。

要支援・要介護1の認定者などの比較的軽い介護度の時期から介護サービスにつながるっている。

6年間の取り組みで身近に相談できる医療機関の増加、地区認知症安心ネットワーク推進委員会の活動、キャラバンメイトによる認知症養成講座の開催など認知症に対する理解は進んでいる。

ミニポートピア

地域の富の  
収奪ではないか

地域貢献があると

評価している

中村 議員

ミニポートピア津幡によりギャンブル依存症患者が増大することが予想される。自治体主導の予防、教育、治療が必要ではないか。

平成26年度売上は約50億円で、12億5000万円が主催者収入と想定される。住民の富の多くが、事業主など中央に収奪されている認識はあるか。

矢田 町長

全国的にギャンブル依存症の割合が高いのは、パチンコやスロットなどが身近にあることも要因の一つとされる。ミニポートピアに限らず、一般的に自分の責任で娯楽の範囲内で楽しんでいると思う。

運営業者からは水糟付消防ポンプ車の寄附もあり、期待以上の地域貢献があると評価している。



▲ミニポートピア津幡

その他の質問

- Q** 休日保育を実施せよ。
- A** 町立保育園での実施は考えていない。
- Q** 子どもの医療費の助成方法は。
- A** 償還払い方式の継続を予定している。
- Q** 体験型観光交流公園の借金約10億円は財政負担になるのではないかと。
- A** 単に長期借入金で財政負担になるものではない。

# ん質問



南田孝是 議員

## 人材育成

### 職員の他市町との 交流推進を

近隣自治体を視野に

検討する

南田 議員

国・県や他市町との間での人事交流は、人脈づくりなど町行政への効果も期待できる。他市町との人事交流による派遣研修で人材育成を推進せよ。

矢田 町長

現在、県後期高齢者医療広域連合と県消防学校に各1名、金沢市、河北郡市で運営している消防指令センターに3名、東日本大震災関連の各種業務にも職員を派遣している。受け入れは、現在民間から1名である。

町では、職員を各種研修会や民間社員との交流研修に参加させるなど、人材育成に努めている。今後も近隣自治体を視野に、職員の理解と協力を得ながら相互派遣を検討したい。



人事交流を

## 読書通帳の 導入を検討せよ

導入予定はない

## 図書館



▲読書通帳機（富山県立山町）

南田 議員

児童生徒の読書意欲をさらに高めていく施策として、誰もが読書に親しみ必要な情報が得られる知の拠点が必要である。当町の図書館に、読書通帳の導入を検討せよ。

竹本 教育部長

当町の図書館を含む多くの公立図書館では、個人の読書履歴の秘密を守るため、過去の貸出履歴を残さないシステムが稼働している。読書通帳導入にはシステムの変更に必要で、多額の費用も要する。

今後はセカンドブック事業の一環として、個人で記入管理する読書日記を図書館で制作し、町内小学3、4年生全児童への配布を検討していく。

### その他の質問

Q 小学生を対象にフツ素塗布事業を。

A 考えていない。





塩谷 道子 議員

# ズバリ 町政を問う

# いっば

## 歩道

### 街中の整備を急げ

安心、安全な  
道づくりに努める

塩谷 議員

街中では平成12年以前につくられた歩道が多く、段差もある。手押し車を押す高齢者には危険も伴うことから、歩道の整備は急務である。安心な歩道の早期整備に取り組み。



安全な歩道を

岩本 都市建設課長

街中には学校、駅、病院などの公共施設もあり、歩道の安全性、快適性は必要と認識している。指摘される道は車道と歩道に段差がある形式で整備され、改修には街中としての課題や多額の工事費も必要となる。今後は、セミフラット形式の歩道形態も視野に、高齢者や子どもたちの安心、安全な道づくりに努める。

## 福祉灯油

制度を復活せよ

町単独実施は

考えていない

塩谷 議員

賃金が物価上昇分に追いつかず、実質賃金は16か月前年同月比でマイナスとなっている。年金も平成26年度は0・7%引き下げられ、特に国民年

金受給者は生活が苦しくなっている。急激な寒波により灯油の需要も増すと予想される中、福祉灯油制度の復活を要望する。



▲温かい配慮を

平成26年11月現在の灯油価格は昨年同期と同額で、7月をピークに値下がり傾向にある。町単独による制度の実施は考えていないが、今後の灯油価格の高騰次第では支援の必要性を検討する。

矢田 町長

### その他の質問

- Q 子どもの医療費を窓口無料化せよ。
- A 考えていない。
- Q 小学校の1学級定数を35人以下にせよ。
- A 検討を重ねている。
- Q 就学援助費に部活の費用も認めよ。
- A 学校への部活に関する補助により軽減を図っている。
- Q 延長保育拡充に伴う保育士の負担を減らせ。
- A 臨時保育士などの採用で対応する。

# ん質問



西村 稔 議員

## 施設利用

金沢市と相互利用を  
可能にせよ

施設使用料は同一である

西村 議員

国勢調査を見ると、就業人口の6割強が何らかの形で金沢市の経済活動に關与している。また、仕入れや買い物などでの貢献度も非常に高い。金沢市に施設使用料などの負担を求めてもいいのではないかと。相互に施設を利用できる協定を締結せよ。

矢田 町長

金沢市周辺市町では、受益者負担の公平性から行政区域内住民と区域外住民の使用料に差を設けているが、金沢市の使用料は市内、市外者ともに同一である。なお、図書館資料の貸し出しは協定により相互利用をしている。



▲金沢市文化ホール

## 設置場所を再検討せよ

さまざまな角度から  
検討している

## 温水プール



▲健康づくりに（ラポール泰荘けんこうプール）

西村 議員

温水プールをつくることには賛成だが、設置場所の検討の仕方に問題があると考える。町はあらかじめ5か所を選択し、統計的なつじつま合わせをしている。町民の意見もよく把握して決めるべきである。

坂本 副町長

温水プール建設に向けたプロジェクトチームを設置し、施設のコンプト、規模、機能などさまざまな角度から具体的に現実的な調査、研究を行っている。

候補地の選定は、用地の取得、造成などの整備の容易性、交通アクセス性、現況の土地利用、法規制状況など12項目について評価しており、統計的なつじつま合わせではない。

### その他の質問

**Q** 運動公園の駐車場を増設せよ。

**A** 平成25年度に拡張工事を行った。駐車マナーの順守などの広報周知を図る。





八十嶋孝司 議員

# ズバリ 町政を問う

# いっば

## 宿泊費を助成せよ

現行制度の拡充など  
調査、研究する

### スポーツ合宿

#### 八十嶋 議員

県内では3市5町が学生のスポーツ合宿に助成している。当町でも平成27年以降、学生の宿泊を伴うスポーツ大会が多く予定されている。合宿で町内の民間宿泊施設を利用することにより施設が潤うことや、学生の負担軽減になることを考え、町として助成せよ。



#### 矢田 町長

俱利伽羅塾に宿泊した選手などが体育施設を使用する場合、使用料の半額を減免している。町内民間宿泊施設の利用者についても検討したい。平成28年度には、全国中学校相撲選手権大会、全日本中学選手権競漕大会などが開催される。スポーツ合宿や宿泊を伴う大会を誘致し、町の活性化につながるよう、現行制度の拡充や新たな制度導入について調査、研究する。

## 公共施設

### 更新費の基本計画を

### 策定せよ

先進自治体を参考に検討したい

#### 八十嶋 議員

多くの自治体が財政困難な中、公共施設の老朽化による更新が問題となっている。

当町においても今後、多くの公共施設が更新や大規模改修に直面する。

将来の更新、改修コストや財政負担を調査、検討し、議会、住民に示すことは重要である。基本計画策定に取り組

#### 矢田 町長

提案の公共施設等総合管理計画は、公共施設の情報を一元的に管理・集約する部署を定め、総合的、計画的に管理するものである。今後の総人口や年代別人口の見通しを踏まえた利用度を考え、耐震化、長寿命化、統合、廃止を含め、先進自治体を参考に検討したい。



▲計画的な更新・改修を

#### その他の質問

**Q** 新幹線開業後の誘客策を河北郡市一帯で取り組むようリーダーシップを発揮せよ。  
**A** 河北郡市でワーキンググループを立ち上げ、検討を開始した。

# ん質問



黒田英世 議員

## 政

## 町

### 軸足を企業誘致に

実効性のある

取り組みにする

黒田 議員

今、太平洋ベルト地帯に立地する企業の多くが自然災害によるリスクの分散を必要としている。地方は疲弊しており、活性化を求めている。自治体の財政が健全化し、税金が安定しなければ、住民サービスも福祉の向上もままならない。

東海地震などの自然災害を避けるため、東海地方の多くの企業が移転を考えていると聞く。加えて当町は、交通アクセスも良好である。産業振興調整室において、さらに実効性のある仕組みづくりに取り組む。平成26年12月に進出した「レグレット津幡アトリエ」は、オーダーメイド方式による企業誘致の成果である。

矢田 町長



## 宿泊施設を整備せよ

### 魅力ある観光地発展に 取り組む

## 観光客

黒田 議員

平成27年度に全国市町村交流レガッタ津幡大会が開催される。28年度には、全日本中学選手権競漕大会も開催される。これらの大会には選手や役員、関係者たちが多数訪れることになる。

平成25年度の観光入込客数調査によると、町内の宿泊数は民間旅館3468人、倶利伽羅塾485人、三国山キャンプ場4052人で、稼働率は約20%である。宿泊設備の整備には需要と供給のバランス、魅力ある観光地としての発展が重要であり、森林セラピープラスなどに取り組んでいる。

矢田 町長

今後、河北郡市とも連携し、観光発展に取り組む。



▲さらなる整備を（倶利伽羅塾）





荒井 克 議員

# ズバリ 町政を問う

# いっぴ

## 実態把握と対策を

### 対策強化に努める

#### 廃屋・空き家

荒井 議員

老朽化により崩壊のおそれがある空き家が増加し、周辺住民が不安を抱いている。条例に基づき、自然環境、生活環境の保全と向上を考えるべきである。

廃屋・空き家対策検討委員会を設置し、その実態把握と対策を早急に検討せよ。

矢田 町長

生活環境、防犯、火災予防の見地から各地の空き家を定期的調査し、必要に応じ文書などで指導している。

空き家等対策の推進に関する特別措置法が成立し、今後は必要な条例を制定するなど、対策強化に努める。



◀現存する廃屋

## 企業誘致

### 現状と今後の取り組みは

#### 積極的に取り組む

荒井 議員

企業誘致は雇用創出や設備投資促進、税収増加など地域経済活性化の優先課題に挙げられている。当町でも時代とともに変わる企業のニーズや

望を踏まえた優遇制度などの見直しが必要ではないか。

当町の企業誘致の現状と今後の対策を問う。

矢田 町長

平成26年9月会議で、商工業の振興促進に関する条例の改正を行い、他市町との優遇制度の格差は解消された。今後も時代に合わせて柔軟に対応していく。

当町は地下水が豊富でないことから、企業誘致を促進するためには水道使用料の見直しが必要である。基準を超過した部分の緩和を検討するよう指示している。

企業誘致には今後も積極的に取り組んでいく。



▲地域経済の活性化に向けて  
(旭山工業団地)



津幡町HP携帯版

# みんなで楽しくやってみよう!!

## サークル紹介第21回 中条ブルーインパルス



創部30年を迎えた歴史あるチームになりましたが、地域の方々のご理解とご協力のもと、私たちが指導者も子どもたち同様に成長させていただいております。

全国大会準優勝や北信越大会優勝などの経験こそありますが、中条ブルーインパルスは「勝利」を追求するチームではなく、子どもたちが本来の子どもらしさを、スポーツを通して思う存分出せる場所であると位置づけています。  
コミュニケーション能力を伸ばすための第一歩であるあいさつや人を思いやる優しい気持ちを大事にする指導を最優先にしています。  
条南小学校をメインに活動しています。気軽に立ち寄りください。

◇連絡先  
☎ 288-6622  
☎ 090-1393-6622  
(尾崎)

仲間つばたズー

代表 尾崎 弘由  
おさき ひろゆき

## ディスカバー つばた⑩

このコラムは、町内の名所・伝承を紹介します。

### ～峠の神様 (九折) ～

九折区に、俱利伽羅山八大龍王神が祀られた小さな社があります。この神様には、「私を祀るなら七堂伽藍を建てるか、それができないときには、西の海が見えるところに祀ってほしい」といった言い伝えがありました。



天田峠改修工事で度重なる地滑りに困りはてていたとき、ある村人がこの言い伝えを話しました。このとき、峠の神様は工事の邪魔になるので付近に放置されていたので、海が見えるところに小さな祠を建ててお祀りしたところ、その後工事は順調に進み、無事完成しました。

### 表紙の題字は

井上小学校6年

野村 あさひさんの作品です。

わたしは、地域の方が親切で、笑顔であいさつしてくれるところ、自然が豊かなところが好きです。



### あとがき

新年明けましておめでとうございます。  
本年も議会だよりの編集にあたっては町政や議会の動向を見やすく、分かりやすく、親しみやすい紙面づくりに心がけてまいりたいと考えております。よろしく願っています。  
(黒田)

- 編集委員長 黒田 英世  
副委員長 酒井 義光  
委員 八十嶋孝司  
荒井 克  
森山 時夫  
塩谷 道子